



山の木々が色鮮やかに輝き美しい秋、朝晩はめっきり冷え込み、冬の訪れを感じる頃となりました。風邪をひいて鼻水や咳き込みがなかなかすっきりしない子が多かったですが、子ども達は元気いっぱい体を動かして遊ぶことを喜んでいました。寒い時季も元気で過ごせるように、保護者の方々と連絡を密にして乗り切っていきたいと思います。



今日はどんな絵本を見るのか、どんな玩具で遊ぶのか、ワクワクしながら期待している子ども達。特に体を動かして遊ぶのが大好きで、マットや大型積み木で組み立てた滑り台や平均台は、入園当初から楽しんでできました。乗せてもらえるのを待っていた段ボール箱遊びでは、今ではカートのように押して歩いたり、自分で底を抜いて中に入って転がったりしています。マット遊びでは、マットの下に積み木を入れようとしたり、折り曲げようとしたり、保育教諭が設定した遊び枠を超え、自分なりアレンジや工夫をして、もっと楽しもうとする姿が見られるようになってきました。

エピソード記録

日々の生活の

1コマを紹介します

自分以外の相手“お友達”にとっても興味を示して、関わりを求め始めた子ども達。友達の持っているものが欲しくなったり一緒に遊びたくなったり、時には眠っている子をトントンして寝かしつける真似をしたり、泣いている子の頭を撫でてなぐさめたり玩具を差し出したり、とても微笑ましい姿が見られます。その反面、今は自分の遊びを邪魔されたくない！貸せない！という強い意志も現れてきています。自分の気持ちをわかってもらおうと一生懸命表現しています。しっかりと子ども達を見て、気持ちを理解して受け止め代弁し気持ちに寄り添って保育していきたいと思います。

